令和８年(2026 年)11月24日

【東京 23 区内初店舗】図書館内ショップ「TOSHOP」

「江東区立東陽図書館」に 11 月 21 日オープン

株式会社図書館流通センター(代表取締役社長:菅野 耕一、以下:TRC)は、日本出版販売株式会社(代表取締役社長:富樫 建、以下:日販)とともに展開する図書館内ショップ「TOSHOP(トショップ)」を、2026 年 11 月 21 日(土)に「江東区立東陽図書館」(東京都江東区)内にオープンしました。



TOSHOP 東陽図書館

TOSHOP 東陽図書館について

東陽図書館は、オフィスワーカーからファミリー層まで幅広い利用者に親しまれています。「江東ブランド」に認定された優れた技術を持つ区内ものづくり企業の事業に関する資料を所蔵するほか、ビジネスルームも完備しています。

「TOSHOP 東陽図書館」では、学習やワークに必要な文具、ボードゲームや絵本キャラクターグッズなどの雑貨に加え、「江東ブランド」認定企業が製造・販売している商品や江東区観光キャラクター「コトミちゃん」グッズなどの地域商材を展開します。また、近隣書店の情報を掲示するなど、地域の書店とも連携します。

お問い合わせ:株式会社図書館流通センター mail:contact@mail.trc.co.jp

■TOSHOP 東陽図書館　概要

名称	TOSHOP 東陽図書館
住所	東京都江東区東陽 2-3-6
営業時間	月曜日～土曜日 9:00～20:30 日曜日、祝日・休日、12 月 28 日 9:00～18:30 ※江東区立東陽図書館の開館日に準ずる
公式 HP	https://www.koto-lib.tokyo.jp/viewer/genre.html?id=6
オープン日	2026 年 11月21日(土)



【左から】
オリジナルＴシャツ(デザイン事務所がひらく やさしい絵画教室)
封筒・リングメモ帳(ムトウユニパック・封筒女子部)
ご当地キャラクターグッズ(江東区観光協会)



【左から】
ハンカチ(伊藤ウロコ)
カレンダー(一九堂印刷所)
ローソク(鳥居ローソク本舗)



読書に使用できるグッズ

TOSHOPとは

「TOSHOP」は、公共図書館内で本や文具雑貨、地域商材などを販売する図書館内ショップです。専任スタッフは置かずに、利用者自身が会計を行うセルフレジによる完全キャッシュレス決済で展開しています。各施設の特性に応じた柔軟な商品展開が可能なプラットフォームとして、専用の什器の有無に関わらず、大きな設備投資や変更をせずに導入が可能です。

「TOSHOP」は、図書館に“本を借りる場所”だけでなく“モノを買える場所”という新しい付加価値をつけることで、利用者にとっての利便性を向上させるとともに、地域の人たちが集い文化を育むコミュニティセンターとしての可能性をより広げることを目的に、2025 年に実証実験を実施し、2026 年 4 月より常設展開を行っています。

「TOSHOP」は今後、公共図書館への導入を進めるとともに、書棚スペースの提供や読書イベントの開催、書店と図書館の情報を相互で発信するなど、地域の書店と連携した取り組みも積極的に推進してまいります。

□ 株式会社図書館流通センターについて

書誌データベース（TRC MARC）の作成と販売、図書館向けの装備付図書等の販売と、全国に約3,300 館ある公共図書館のうち605館で、業務委託と指定管理者等の図書館受託運営業務を行っています。学校図書館の支援業務や、電子図書館事業やデジタルアーカイブ事業をはじめ、軽自動車の移動図書館車 LiBOON（リブーン）など、図書館に関わるさまざまな機器・用品等の販売も行っています。

□ 日本出版販売株式会社について

1949 年の創業より、出版物をはじめ、文具・雑貨などの取次販売を行う会社です。グループ経営理念「人と文化のつながりを大切にして、すべての人の心に豊かさを届ける。」のもと、街に書店のある風景と、誰もが自由に本と触れ合える環境を守るため、既存の事業の枠に捉われず、人と文化の接点の創造に取り組んでいます。

お問い合わせ：株式会社図書館流通センター　mail：contact@mail.trc.co.jp